



＜フィリピン・リサーチ・レポート＞

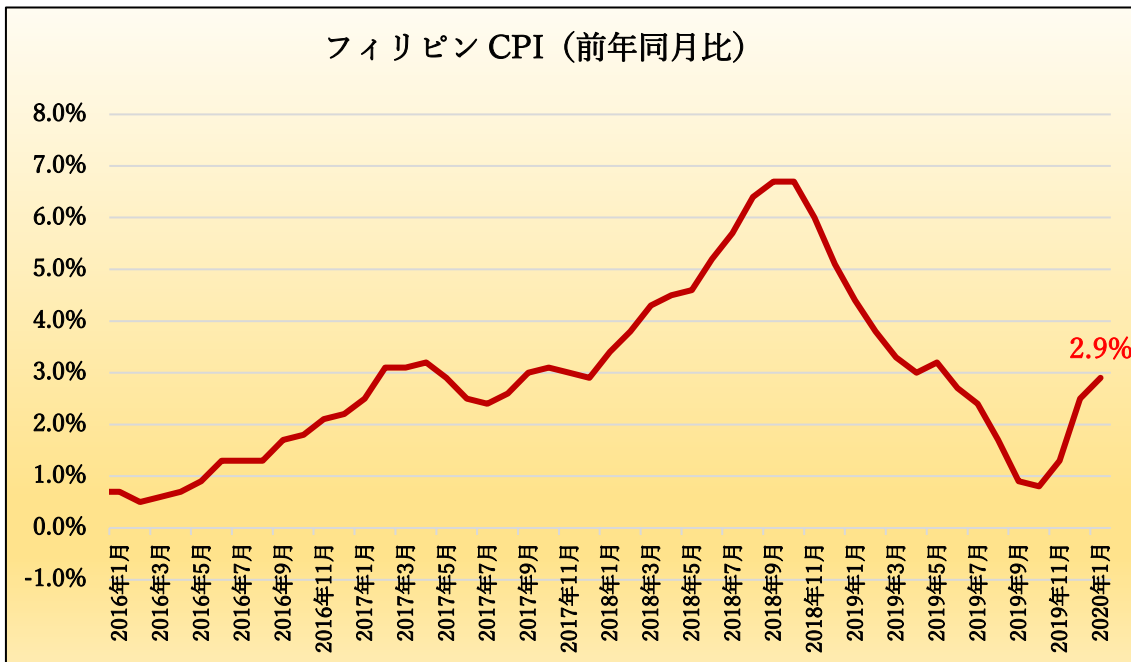
情報提供用資料

2020年2月6日

フィリピンの1月のCPI +2.9%に上昇

フィリピン統計局(PSA)発表の同国1月のCPIは前年同月比+2.9%となり、8カ月ぶりの高水準となった。

食品・非アルコール飲料は同+2.2%と、3カ月連続で加速した。マニラ南方にあるタール火山の噴火により周辺の農家などが打撃を受けるなどの影響により、火山周辺地域の食品・非アルコール飲料の物価上昇率は同+3.8%となった。また、アルコール税や石油製品の物品税の引き上げにより、アルコール飲料・たばこの上昇率は同+19.2%となり、運輸も同+3.0%となった。



出所：PSA

以上